

# おおさか

発行所：大阪府看護連盟

〒536-0014

大阪市城東区嶋野西2丁目5番25号

ナーシングアート大阪

電話 06-6964-5655

FAX 06-6964-5665

発行人：前川 マキコ

発行日：平成22年1月8日

印刷所：新栄印刷

No. 10-1 (通-39)

## あけましておめでとうございます



「富士山の見える風景」 写真 小阪佳代氏

- |                          |                                    |
|--------------------------|------------------------------------|
| 看護連盟活動にブレはありません…………… 2   | やりがい、いきがいを具現する間近に見た「たかがい恵美子」とは?… 4 |
| どうか私を看護職を守る最前線に立せ働かせて… 2 | たかがいさんと会えた、話した、握手した! … 5           |
| 虎年の新年に願うこと …………… 3       | たかがい恵美子コーナー…………… 6                 |
| ゆとりと豊かさを実感できる社会の実現を! … 3 | 研修報告(アンケートをもとに)…………… 7             |

## 新年のご挨拶 ～看護連盟活動に ブレはありません～



日本看護連盟会長  
清水嘉与子

明けましておめでと  
うございます。

16年ぶりの政権交代ということで、政治主導とか事業仕分けとか賑やかな話題の多い昨年でした。新政権には税収が落ち込み、失業・倒産・貧困など生活の危機に陥っている国民に一刻も早く救済の手を差し伸べてほしいものです。

昨年6月に看護連盟会長に就任してからの初仕事は、岡山3区の阿部俊子衆議院議員を再選させることでした。4年間の阿部議員の努力と全国看護連盟組織の支援で見事再選を果たしたのはよかったのですが、予想をはるかに超える自民党の大敗。南野議員の後継者として選ばれた「たかがい恵美子さん」の選挙は自民党の公認を得て戦う予定ですめていましたので、おそらくこれまで以上にハードルの高くなる選挙に会員の動揺はないだろうか、心配しながら全国会長会議を開催しましたが、誰一人ぶれる会長はおらず、いかなる困難の中でもたかがいさんを国会に送る活動を続けようということを確認しあいました。

「超高齢社会での保健医療・福祉政策の中心となって活動できるのは看護職です。その看護職を適切に活用し、輝かせることによって、サービスの受け手であるお年寄りや障害者、患者、多くの人々の安心・安全につながり、同時に医療費の節約にも資することは多くの国の例でも明らかになっています。」…こんなメッセージをたかがいさんが直接国会の場で発言できる機会をぜひ作りたい、これこそ看護連盟の役割です。

日本看護協会が、野党から代表を出す看護連盟の方針に異論を唱えるという異例な展開になっていることにご心配の会員もおられることと思います。もともと公益法人である看護協会は候補者を推薦したり選挙活動を行うことはできませんが、専門職能団体として看護政策を進めるために与党とも良い関係を持ちたいとの戦略とご理解いただきたく思います。とに角、今年の夏には南野知恵子先生が引退されてしまいます。看護連盟は、参議院に看護系議員の空白を作ってはならない、との思いで暑い夏を迎えます。夏には大阪府看護連盟会員の皆様と一緒に勝利の瞬間を喜び合えることを願っております。皆様の一層のご活躍を心からお願い申し上げます。

## ～どうか私を看護職を守る 最前線に立せ働かせて～



あけましておめでとう  
ございます。

日頃より、ご助力を賜りありがとうございます。皆様の励ましをエネルギーとして、ますます元気に活動を続けさせていただいております。

さて、昨年十一月二十六日、日本看護協会理事会より、日本看護連盟の方針を支持しないとす

る見解が発表されました。これまで共に活動してきてくださった皆様に、大きな衝撃を与える結果となってしまい、たいへん残念でなりません。

しかし、たかがい恵美子の活動は、皆様の支えによって成り立っているものです。この歩みを、止めてはならないという思いを、一層強くしております。私たちの活動は、日本の看護を守るため、日本の社会保障を守るための取り組みです。

この挑戦の動機は極めてシンプルです。それは、日本社会の行く先を思うとき、国民が安心して暮らせる社会保障を実現し、一人ひとりのいのちが、何時如何なる時も守られなくてはならない、ということです。

いま私たちは、誰も経験したことのない時代に突入しつつあります。総人口が減り、働き手の割合が減り、生まれる子どもはもともと減る。そのなかでますます高齢化が進みます。

今年生まれた子どもが、高校生になるころには、国民の三人に一人が六十五歳以上となっています。そのとき、どのような社会を構築しなければならないのかということは、いのちのそばに常に寄り添い、生きる力を支えている看護職が、ひと足先に気付いています。

私たちの現場で起こっていること、悩んでいること、こうなりたいと願っていること。そうした中にこそ、未来に向けて、整えていくべき社会保障のしくみが芽生えています。

「いつか誰かがやってくれるだろう」という姿勢は、社会保障の専門家としての責務を放棄するのと同じことです。看護職が気付いていることを、今こそ言葉にして伝え、社会が必要とするしくみを提案し、その実現のために行動しなければ。このままの状態が続けば手遅れになる。今が社会保障の大きな転換点である。私は、そんな強い危機感をもっています。

次の社会の生きる力を守るのは看護の力、そうなるべく、はじめの一歩を踏み出したのが一年半前でした。それから日本看護協会の役員として、候補予定者として、多くの皆さまと共に、今日まで歩み続けてきました。

残された時間はあと半年あまりです。たとえ今は野党であろうとも、どうか私を「社会保障を実現する大切な財産」である看護職を守る、その最先鋒に立たせ働かせてください。私、たかがい恵美子は、社会保障制度の危機に対し、人の生きる力を守るプロとして全力を尽くし、この使命を全うすることをお誓い申し上げます。

皆さま各々のお立場を有することは、十分理解しております。しかし、その上で、看護職仲間として、私の行動をご理解いただけるものと信じております。一人ひとりの情熱とともに、私は、来たる七月に新たなスタート地点に立つための活動を続けて参ります。これからも変わらぬご支援を、伏してお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、時節柄、どうかご自愛され、益々のご活躍を祈念申し上げます。

## 虎年の新年に願うこと



大阪府看護連盟会長 前川 マキコ

あけましておめでとうございます

昨秋から、びっくりする新聞記事に、ご心配をおかけしています。

一人一人の会員に、どのように伝えるのがいいかを、模索する中に、

臨時緊急会長会が開催され、看護協会会長から説明を受けましたが、一方的な説明で、意見交換もなく、その後、私たちは話し合い、もう少し時間をかけてほしいとお願いしましたが報道記事が、

今までのことは、何だったのか、5月の総会トキメッセでの、たかがいさんの紹介は、久常会長の言葉は何だったのか、その場にいた私は感動し歴史の動きを感じ取り、大阪で皆と力をひとつにして頑張ろうと、

ステップ活動で、多くの会員がたかがい先生の魅力に、知識力に身長の高さに、びっくりしたり、感心したり、写真に、握手に、大忙しの中で、素敵な交流を通して、学生はサインをねだり、いい記憶に期待する中で、

新聞報道に、協会ニュースに、嘆いていても、何にも生まれえない、危機はチャンスととらえて走るしかないが納得できないものが

ある先輩は、想いを、私にぶっつけて、何故、勝てる道を選ばないのかとの、ご意見もいただきましたが

私は若き日に、石本茂先生の活動を通して、無所属では何もできないと、苦渋の選択をされる姿を見て、組織のために、後輩の働く環境を整備するために、どれほどの働きがあったかを、垣間見た一人として、今があることを感謝しています。

政策が実現できないからとは、与党であっても、一つの制度が成立するのに、今までどれほどの時間を、年月を我慢したでしょうか、

新しい年に、また、逆風が吹くことも、そんな、とっぴな私の願いを込めて、そんなことは難しいでしょうか

でも、出来ることがある、それは、会員全員が1票の持つ重みを自覚することではないでしょうか

たかがい恵美子さんの歓喜の涙を信じて、生きる力を支える力を持つ看護職として思いこめて、議席を守りたい

激動の年、変化の年 会員皆様に佳き年でありますように

## ゆとりと豊かさを 実感できる社会の実現を!



たかがい恵美子と  
未来を創る会  
会長 阪本 衛

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて、今年の干支は庚寅(こういん)「かのえ・とら」で、「自らを正す」また「起」にも通じ、「伸びる・更新する・奮起する」とあります。

前川会長のもと、来るべき7月の大目標貫徹に向けて、会員/看護職全員のパワー発揮と一致団結により、前進しましょう!

私たちを取り巻く環境も、高齢化・人口減少を背景として、デフレや円高～景気後退等、厳しい状況が、これから先も続くことが予想されます。

他方、政治や経済・社会の仕組みそのものも、大きな転換期を迎えようとしています。

〈安心して安全に働ける社会!〉〈確かに感じながら暮らせる成熟社会!〉

〈希望が持てる社会!〉を是非実現したいものです。

青春とは、人生の或る期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ。

人は信念と共に若く 疑惑と共に老ゆる。

人は自信と共に若く 恐怖と共に老ゆる。

希望ある限り若く 失望と共に老い朽ちる。

私の好きな 言葉サミュエル・ウルマンの「青春の詩」の一節ですが、これからの人生の大きな支えにしたいと思っています。

「一生勉強・一生青春」を心の糧とし、

①知的好奇心を失わないこと。

②映画や芝居を鑑賞し、また、読書をした時、まだ涙が流せる状態にありたい。

③世の中の不正やスキャンダルに怒る炎を燃やし続けたい。

等、常に問い直し、人生に何を求め周囲とどんな関係を持ち何を幸せと感じるかに目を向けたいと思っています。

昨年末の世相を表す漢字が「新」に決まりましたが、清水寺の森貫主の力強い筆に応えるべく、政治・経済・社会も希望を持って、新しく生まれ変わりたいものです。

「ぬちどう、たかがい=たかがい、いのち」(沖縄言葉/メルマガ53号より)を合言葉に総力を結集しましょう。皆様方のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

医療法人 隆星会・社会福祉法人 大和福寿会 理事長代行

# やりがい、いきがいを具現する 間近に見た「たかがい恵美子」とは?

## 研修報告

### ～たかがいさんに成り代わって活動を～

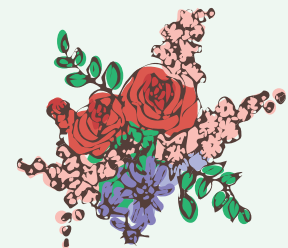
東淀川支部 幹事 藤森美千代

10月9日金曜日の夕方、ホテル阪神で『たかがい恵美子さんをお迎えして』応援会が開催されました。この応援会は各支部長が企画・準備をし、実現に至りました。それぞれの支部内では、“たかがい恵美子さんに会える!” “たかがい恵美子さんと直接話ができる!”と連盟会員以外の看護師にもアピール、一人でも多くの方がたかがいさんと接点を持てるように、準備をしていきました。

当日はたかがい恵美子さんの応援カラーのブルーを基調にした応援グッズを持参し集合しました。たかがい恵美子さんのこれまでの歩み、政治の世界に飛び込む決意やその後の活動、また、その実際の困難を聞くことができました。命を見つめ、弱さと寄り添い支え続けるために、看護師の現場が変わり、社会全体の安心につながられるよう、なんとしてでもたかがい恵美子さんを国会にお送りしなければならないと思いました。たかがいさんの言葉で特に重く残ったのは、「来年の今頃はもう結果が出ている」ということです。もう本当に時間がないということがアピールされました。集まったものがたかがい恵美子さんに成り代わって活動する思いをいっそう強められた集会でした。

- た → 高い志しで
- か → 輝く未来のために
- が → 頑張り抜こう
- い → いつも私たちが応援している
- え → 笑顔と知性
- み → 魅力あふれる
- こ → これが我らのヒーロー

たかがい恵美子さんで～す!と思います。



### ～可視化して社会に 問題提起できるパワーを～

東淀川支部 岡山 佐江

「眩しいほどのブルーが目飛び込んできた!」それがたかがいさんにお会いした第一印象でした。その後、現在看護師が社会から求められていること、看護師がどうあるべきかということ詳しく、丁寧に話してくださいました。

当院からは「新人看護師臨床研修制度」についての質問をさせていただきましたが、そのことに関しても医師の臨床研修制度と比較した話を伺いました。お話を伺う中で印象深かったことは、あらゆるデータを数値化し、可視化されていたことです。私達看護師は日々の業務に追われ、「忙しい」、「人手不足」と口にしますが、伝える術を知らず、また行動を起こさないため、看護職以外の方に伝わらないことが多いように感じます。そんな状況を可視化し、社会に問題提起していくために、私達に今何ができるのだろうか?ということを考えさせられた時間でした。最後には温かいメッセージもいただき、パワーが与えられました。そのパワーを生かしていきたいと思ひます。



## たかがいさんと 会えた、話した、握手した!

たかがいさんを  
身近かで感じた若者の声

### ～看護と政治について現場から声を発していこう～

府中病院 湯川 晶弘

昨年「たかがい恵美子氏と青年部の集い」に参加して、職場環境の改善をしたいという思いを持った仲間や先輩方と日頃の業務の疑問点や将来の不安について自由に語り合う事が出来ました。私は看護連盟の会員数の7割が20～30代であるのにも関わらず、20～30代の選挙投票率が他の年代に比べて一番低い事を知って、若手看護師が中心となってさらに看護と政治について理解を深める必要があると感じました。今後更なる高齢化を迎える中、将来の国民の健康や私達看護師の労働条件を考えると看護連盟の活動に積極的に参加し、国会に看護師の代表を送る意味を考えていく必要があると実感しました。今年の僕の目標は、今回勉強出来た視点を元に、少しずつ現場から声を発していきたいと思います。

### ～私はたかがいさんの大ファンです♥～

近畿大学医学部附属病院 坂本 和代

私はたかがい恵美子さんにお会いする機会が4回ありました。その度にたかがいさんの「私たちの看護の仲間をこれ以上減らしたくないのです。」と力強く言って下さったことが胸を打ちました。確かにどの施設でも看護師不足が現状で、看護師の仕事を続けたくても結婚・出産・育児という女性のライフサイクルの変化や労働環境が悪く体調不良をきたし、看護職を断念している潜在看護師がたくさんいることを知りました。

看護連盟が立ち上がった時に、先輩看護師が築いてくださった、「労働条件改善の道」を私たちはただ歩くのではなく、自分たちの手でより良い道へつないでいかなければならないことを知り、今の現状に満足してはいけないことに気づかされました。

私たちが意識して行動し、私たちの代表のたかがいさんを政権に送ることで私たちの夢は叶うと思いました。たかがいさんの、現場の声を聞こうとする行動、自分がやりたいと思った仕事を実行していく行動力には感銘を受けました。

私たち1人1人が、たかがいさんに大きなパワーを送り、たかがいさんの力で看護界が発展していくことを期待しています。

私はたかがいさんの大ファンです。

### ～次の世代は私たちの手で～

大阪医科大学附属病院 藤原大樹 宮本陽介 吉岡恭坪

大阪府看護連盟の通常総会に参加させていただき、たかがい恵美子先生の幅広い活動を初めて知りました。通常総会で見た感想は衆議院や府議会議員の先生方にかこまれた遠い存在でした。その後看護連盟の研修で間近に接することができ、医療制度を改善するため、実際に全国の病院をまわっていることを知り、現場の私たちの声を直接聞く先生の活動はとても身近に感じました。

各都道府県で青年部が発足されており、私たちと近い年代の看護師が活動していることを知り驚きました。そして、若い世代の看護師が政治に参加し、医療制度を改善するのは私たち自身であると感じました。また、他病院の看護師との交流の場を設けていただき、大変貴重な意見交換が行えました。この繋がりを大切に、これからも先生のご活動を応援していきたいと思ひます。

# たかがい恵美子コーナー

## 看護職として全国を飛び回る日々!

### そんな たかがい恵美子さんのあんな面・こんな面知ってますか?

#### ちょっとここに挙げてみましょう

- ひとつ**：日本舞踊を習っていました（舞台でも披露も）……可愛いかったですよ
- ふたつ**：水泳が出来るだけでなくスキューバダイビングの資格も持ってます……すご!
- みっつ**：バイクにも乗ります……風を切って颯爽と気持ちいい!
- よっつ**：珠算は1級……うっらやましいこと
- いつつ**：音楽鑑賞大好きで学生時代はバンド活動もしてました……生を聴きたいナ（陰のつぶやき）……まさに文武両道女傑?と言ってもよいのでは?

#### ～こんなことも発表しています～

- ・約20年前保健師として地域活動に邁進していた頃作ったものです。

「人生」と書いて「いのち」とよむ歌を作詞・作曲しています。

そして今、CDとなって“さかもと未明”（漫画家としてデビュー）が自身の難病と重ね合わせながら「生きること」にひたむきに向き合う魂の声を届けてくれます。

- ・著書「ナイチンゲール・スピリットで行こう」  
～成熟社会を創る看護力～

\*この著書のプロローグの一節をここに紹介します。ぜひ感動の本文を多くの方に読んでいただきたいです。

前略……………

「ナイチンゲール・スピリット」というのは、読んで字のごとく、ナイチンゲールの実践した看護の精神ですが、看護師たちはいつも胸の奥にこの精神を灯のように掲げて、仕事に向かっています。

しかし、ごく近い将来に訪れる超高齢・多死社会において、この精神は重要なキーワードになっていくと思います。社会全体が、人間の生きる力を守る成熟した社会になるために、人を思いやる看護の精神、つまり「ナイチンゲール・スピリット」を持った人が一人でも増えてほしい。そして、安心して暮らせる成熟社会を看護の力で作り出してほしい。そんな思いで、筆を執りました。

この本の中では、私の看護に対する思い、そしてこれから先の社会を見据えたときに看護職として考えるべき問題などを、私自身の経験を織り交ぜて綴りました。

看護職をめざす人たち、あるいは看護の現状を知りたいという人にとって、何か一つでもヒントとなれば幸いです。



平成二十一年 たかがい恵美子

# 研修報告

(アンケートをもとに)

## <感じたこと(原文のまま)>

- ・わかりやすい話でした。男性職員にポリナビetc参加させてみたいと思った(青年部)
- ・おもしろい講義でした。また機会あればお話し聞きたいです。
- ・若い看護師が参加すればよかったのでは……
- ・看護連盟の歴史がよくわかった。政治の大切さ、職能団体として活動することの大切さがわかった。
- ・とても聞きやすくてわかりやすい講義でした。もっと多くの人にきかせたかったです。藤野氏のパワーはすごいです。
- ・現状に対する不満は多く周りのスタッフも誰一人満足はしていない。声に出すことはとても大切だと思う。
- ・これからも投票に行こうと思いました。
- ・若い藤野さんが頑張っておられることに感動しました。職場伝達していきたくて思っています。
- ・若い人達の活動素敵ですね！益々隆盛しますように！
- ・まだ2年目で目の前の患者さんや現状の医療にいっぱいいっぱいですが、



みんな一緒に頑張ろう

今日のお話を聞かせて頂いて、看護師としての意識も高まったし、自分が働きかけていくことが自分たちの医療の環境がよくなり働きやすくなることで、患者さんにいい看護ができることだけでなく、また自分たちにも繋がっていくんだと感じました。

- ・若いパワーをもらいました。
- ・私はNSとして3年目で「看護と政治」のことなど全く考えたことがありませんでした。それに選挙も行ったことがありません。今日の研修ですべてが理解できたわけではないし、やはり「政治」と聞いてむずかしいと思いますが、今後テレビや新聞で見ることがあれば今までより1分でも5分でも長く見てみようと思います。

- ・今まで選挙に行ったことがなかったですが、講演を聴いてもっと政治を考え自分たちの仕事に、今後のために選挙に行こうと思いました。
- ・具体的で解りやすい講演でありがとうございました。私たち年輩からすると期待の星です。是非政治家になって下さい。

### 研修アンケート集計

研修日時 平成21年10月30日(金) 14:00~16:00  
 テーマ 一緒に政治を考えよう  
 講師 藤野泰平先生  
 受講者 108名 回収率 82.1%

#### 質問1. 受講者の年齢分布

	20代	30代	40代	50代	その他
人数	22	13	24	21	7

#### 質問2. 受講の動機

	受講料が無料	上司や他の人に勧められた	テーマに興味	その他
人数	2	69	17	申し込みを間違えた・支部役員として参加・講師が素晴らしいと聞いた

#### 質問3. 「看護師が政治に参加することの意味」についての知識

	おおいに得られた	得られた	どちらともいえない	得られなかった
人数	43	37	4	0



93歳と25歳のつながり



EVERが生まれかわって、**新登場!**



新登場/  
 もっと頼れる医療保険  
**新EVER**  
 エヴァー

お客様の声を受け

## 保障の幅が広がった医療保険新登場!

■スタンダードプラン 入院給付金日額5,000円 保険期間:終身

病気・ケガで入院	病気・ケガで手術	放射線治療・先進医療	病気・ケガの入院後に通院
1日につき(1日目から) <b>5,000円</b> 日帰り入院も保障	入院あり(重大手術を除く)1回につき <b>5万円</b> 入院なし(重大手術を除く)1回につき <b>2.5万円</b> 開頭・開胸・開腹手術など1回につき <b>20万円</b>	それぞれ1回につき <b>5万円</b>	1日につき <b>3,000円</b>

■月払保険料例

左記保障プラン[定額タイプ] 集団取扱・保険料払込期間:終身

ご契約の年齢	女性	男性
20歳	1,762円	1,638円
30歳	2,024円	1,979円
40歳	2,352円	2,612円

2009年12月現在

将来、保険料が  
**半額になる・ゼロになる**  
 タイプもございます。

※記載している保険料および保障内容などは2009年12月1日現在のものです。  
 ◎この広告は、商品の概要を説明しています。詳しくは、「パンフレット(契約概要)」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

〈募集代理店〉 お申し込みは下記まで 〈引受保険会社〉

株式会社トータル保険サービス  
 大阪支社

〒530-0003 大阪市北区堂島1丁目5-17 堂島グランドビル7F  
 フリーダイヤル **0120-06-5901**

**Aflac** アフラック  
 (アメリカンファミリー生命保険会社)

近畿法人営業部  
 〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-3-5 梅軒第一生命ビルディング6F  
 【当社保険に関するお問合せ・各種お手続き コールセンター:0120-5555-95】

# お知らせ

## 1 看護連盟および賛助会員の入会を募集しています。

会費：8,000円

賛助会員：1,000円（ご家族、友人など連盟活動を応援して下さる方どなたでも歓迎）

## 2 大阪府看護連盟の「青年部」が活動を始めます。

ひざ突き合わせてワイワイガヤガヤの会ですが、そこから何か見えてきそうです。

興味のある若者（自称で結構）ちょっと覗いてみませんか？

連絡先：大阪府看護連盟 TEL 06-6964-5655

## 3 たかがい恵美子氏 作詞・作曲の「人生」のCDが今好評です。

お問い合わせは大阪府看護連盟まで

## 4 平成22年度大阪府看護連盟通常総会とたかがい恵美子ジャンプについて

以下の日時に開催します多くの会員のご参加を希望します。

日時：平成22年6月3日(木)

1) 総会：13時30分～

2) ジャンプ：15時～

場所：大阪ビジネスパーク円形ホール

## 5 その他

東洋羽毛さんより「輸液滴下早見表」の提供申し出がありました。ご希望の方は東洋羽毛にお問い合わせください。

TEL 0120-88-2104 担当：田森さんへ



読売新報に  
こんな記事が  
出ました

# 編集後記

あけましておめでとうございます

平成22年という年はどのような年になるのでしょうか？ 1年前に、第22回参議院議員選挙に向けて「次回こそ看護職の代表を国会に送りましょう」「連盟会員は選挙の意義、投票行動をすることの大切さを仲間伝えて会員を増やしましょう」と誓い合いました。そして約束通り1年間力いっぱい実践し皆で頑張りました。ある程度の成果も出し絆も強くなっています。でも政局は衆院選で変革し、今社会の風は渦巻き状態です。どちらに飛んでいくのやら……？

でも、私達はブレない！どっしり根を張って、たかがい恵美子さんを支え、応援し、そして7月には選挙に行きましょう。投票権は私達の権利です。自分の意志で権利を執行できることが民主主義の根幹と考えます。今年も力いっぱいがんばって7月勝利のVサインを出しましょう！

I-T

# 東洋羽毛のサービス

- リフォーム …… 古くなったお布団を、新品同様にリフレッシュします。羽毛は、きれいに洗浄して、新しい生地詰め替えます。また、使わなくなったダブルを、シングルなどに、作り替える事も出来ます。
- 補修・お直し …… 穴が空いてしまったり、破れてしまった時は、補修します。
- クリーニング …… 大きなお布団を、クリーニング店まで持って行く必要はありません。宅急便で、ご自宅まで取りに伺います。
- 特別注文 …… 製造メーカーなので、ご希望のサイズのお布団を作れます。



※お布団の事なら、何でもご相談下さい。

  
ホームページアドレス  
<http://www.toyoumo.co.jp>

**東洋羽毛関西販売株式会社**  
大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-8-13  
フリーコール 0120-88-2104  
和歌山営業所 〒640-8329 和歌山県和歌山市田中町2-18-1-2F  
フリーコール 0120-32-7766